

## 第27回東京大学地震研究所協議会議事概要

日時 令和2年2月26日(水) 13時00分～15時10分

場所 東京大学地震研究所1号館3階会議室

出席者 青井 真 (国立研究開発法人 防災科学技術研究所地震津波防災研究部門長  
・総括主任研究員)

今村 文彦 (東北大学災害科学国際研究所長・教授)

木村 学 (東京海洋大学学術研究院 特任教授)

末次 大輔 (国立研究開発法人 海洋研究開発機構海域地震火山部門  
火山・地球内部研究センター シニアスタッフ)

田村 圭子 (新潟大学危機管理本部危機管理室 教授)

土屋 卓久 (愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター 教授)

中尾 茂 (鹿児島大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻 教授)

中川 一 (京都大学防災研究所 教授)

久田 嘉章 (工学院大学建築学部まちづくり学科 教授)

福和 伸夫 (名古屋大学減災連携研究センター長・教授)

三浦 哲 (東北大学大学院理学研究科地震・噴火予知研究観測センター  
教授)

山岡 耕春 (名古屋大学大学院環境学研究科地震火山研究センター 教授)

武田 洋幸 (東京大学大学院理学系研究科長・教授)

森 初果 (東京大学物性研究所長・教授)

河村 知彦 (東京大学大気海洋研究所長・教授)

宮園 浩平 (東京大学理事・副学長(研究担当))

佐竹 健治 (東京大学地震研究所長・教授)

岩森 光 (東京大学地震研究所副所長・教授)

(オブザーバー)

東京大学地震研究所副所長・教授

新谷 昌人

東京大学地震研究所附属地震火山噴火予知研究推進センター長・教授

加藤 尚之

東京大学地震研究所共同利用委員会幹事・教授

楠 浩一

東京大学地震研究所附属計算地球科学研究センター長・教授

市村 強

佐竹東京大学地震研究所長より、資料1-1～4に基づき、本協議会の主旨の説明があった。

議事に先立ち、委員の互選により鹿児島大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻教授の中尾 茂協議員が議長に推薦され、選任された。

出席委員の自己紹介が行われた。

## 議 事

前回（第26回）議事概要は、メール審議により承認済みであることが確認された。

### 1. 経過報告

佐竹所長から、配付資料1-3～5、2、3、4-1・2、5-1・2に基づき、令和元年度の地震研究所における下記（1）～（4）の諸活動について報告・説明があった。

- （1）組織体制について
- （2）人事異動について
- （3）財政について
- （4）研究活動状況について

報告・説明の後、国内共同研究・国際共同研究の件数、国際学術誌掲載論文数、教員昇格人事・助教の任期制、連携研究機構、女性研究者・外国人研究者の比率、研究費の減少、寄付金の支出元、論文のインターナルレビュー等に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

### 2. 共同利用について

佐竹所長から、配付資料6-1～3に基づき地震研究所共同利用・共同研究拠点の組織体制について説明があり、また、東京大学地震研究所共同利用委員会幹事の楠教授から、配付資料7-1～6に基づき、令和元年度及び令和2年度の共同利用研究に係る応募、採択状況等について報告があった。

続いて、加藤地震火山噴火予知研究推進センター長から、配付資料8-1～3に基づき災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究および地震・火山噴火予知研究協議会の活動、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画令和元年度機関別予算及び令和2年度拠点間連携共同研究の公募について説明があった。

報告・説明の後、共同利用の評価方法・優遇措置、次世代を担う人材の育成、大型計算機共同利用公募研究、社会的要請が高い課題の取り組み、共同利用装置の導入等に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

### 3. 主な研究活動について

市村教授から、「計算地球科学研究センター設立とその展開へ向けて」について説明があった。

説明の後、質疑応答が行われた。

### 4. その他

拠点間連携の共同利用・共同研究に関して、質疑応答及び意見交換が行われた。

以 上